

令和5年度（1学年用）

教科 数学

科目 数学A

教科：数学

科目：数学A

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

教科担当者：（1組：青柳）（2組：菅野）（3組：菅野）（4組：光山）（5組：青柳）（6組：菅野）

使用教科書：（高等学校数学A（数研出版）4プロセス数学A（数研出版））

教科 数学

の目標：

【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学A

の目標：

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元	指導項目・内容	知	思	主	配 当 時 数
1 学 期	1章 場合の数と確率 1節 場合の数 ①集合と要素 ②集合と要素の個数	○	○	○	7
	③場合の数 ④順列	○	○	○	4
	定期考査	○	○		1
	⑤組合せ 2節 確率 ①事象と確率	○	○	○	7
	②確率の基本性質	○	○	○	2
	定期考査	○	○		1
2 学 期	②確率の基本性質 ③独立な試行とその確率 ④条件付確率と乗法定理（数1） 4章 集合と論証 1節 集合と論証 ②命題と条件	○	○	○	11
	定期考査	○	○		1
	③逆・裏・対偶 3章図形の性質 1節三角形の性質 ①三角形と線分の比 ②三角形の重心、内心、外心 ③メネラウスの定理とチェバの定理	○	○	○	9
	定期考査	○	○		
3 学 期	2節 円の性質 ①円に内接する四角形 ②円の接線と弦のつくる角	○	○	○	6
	③方べきの定理 ⑥2つの円	○	○	○	4
	定期考査	○	○		1